



1 2年次PTA開催される。参加率60%

10月31日(月)に2年次PTAが開催されました。170世帯のうち101名が参加していただき、2年次の概況説明、進路情報の提供、修学旅行について話し合われました。修学旅行は今年度、久しぶりに実施する方向であり、委託した旅行会社(東武トップツアーズ)の担当者も来校し、詳細な説明を行いました。

2 後期生徒会執行部の新企画「ハロウィーン交流会」



10月31日(月)はハロウィーン。生徒会の執行部が他の年次との交流をもって、学校を盛り上げたいとの思いから、10/31と11/1の2日間、昼休みと放課後に仮装して校舎の2階から4階を歩き「Trick or Treat」と話しかけるとプレゼント(お菓子)をあげるというイベントを行いました。

参考までに、ハロウィーン(Halloween)でよく聞く「Trick or Treat」ですが、「Trick」は「悪ふざけ」の意味で、「Treat」は「大切に扱う」とか「もてなす」の意味です。子どもたちは、家族のもとへ戻る死者の魂に紛れてやってきた悪霊に扮して近所の家々を回ります。その時に言う「Trick or Treat」とは、「悪霊にいたずらされたくなければ、お菓子をちょうだい」という意味です。さて、次はクリスマス企画かな?楽しみですね。

3 新体操部が新人戦**完全優勝**、東北大会へ

新体操部が新人戦で団体優勝し、優勝旗を持ち帰ってくれました。新人戦の団体優勝は2年ぶり6回目となります。その他、個人総合で藤村妃奈さん(1年)が優勝。なお、藤村さんは個人種目別のボールとクラブでも1位となり、いわば4冠でした。新体操部は朝練でよく見かけますが、いつも礼儀正しく、さわやかでひたむきです。今後も皆さんの応援をお願いします。



4 フェンシング部新人戦で**個人女子フルーレ優勝**

フェンシング部の菊池理子さん(2年)が新人戦個人女子フルーレで優勝しました。フェンシング部女子は強かった3年生が抜け、惜しくも団体優勝は逃してしまいましたが、個人優勝をひとつ勝ち取りました。その他の種目や男子も奮闘しましたが、残念ながら賞状まで届きませんでした。

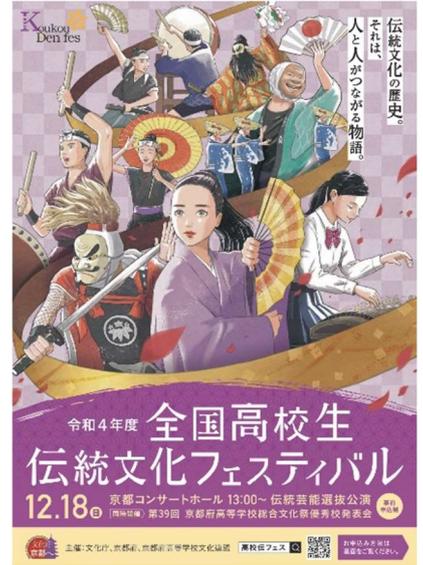
ちなみに、フェンシングの種目は3つ(フルーレ・エペ・サーブル)あって、「フルーレ」は突きのみが有効で、侍のような「斬り」は無効。近年は電気剣が使用され、剣先のポイントに5.00N以上の力が加わると打突判定。突きの有効面は頭、腕、足を除いた胴体の両面のみで、他の種目に比べると有効面が狭いという特徴があります。



5 鬼剣舞部が京都での全国大会に出場決定

鬼剣舞部の活躍を2つ紹介します。1つ目は、11月5日（土）にさくらホールで行われた「第57回岩手県警察音楽隊定期演奏会」に賛助出演として演舞してきました。後日、県警の本部長様からお礼の電話があり、大変感動したとのお言葉を頂戴いたしました。

2つ目は、来る12月18日（日）に京都府で行われる「全国高校生伝統芸能フェスティバル～伝統芸能選抜公演～」に参加することになりました。日時が12月18日ということは、鬼剣舞部の2年生は修学旅行から帰県して翌週にまた京都へ行きます。（修学旅行2回との噂も…）当日は、建築界のノーベル賞ともいわれる「プリツカー賞」を受賞した磯崎新氏が設計した京都コンサートホールの大ホール（1883席）にて、他県の高校生とともに北上市の鬼剣舞の魅力を一掃伝えてきてください。



6 生徒会誌コンクールで『翔南』が佳作を受賞

岩手県高等学校生徒会誌コンクールの表彰式が10月17日に行われました。本校の生徒会誌『翔南』は佳作となりました。以下は審査員による講評によると、「『翔南』は活動の様子を網羅した生徒会誌になっています。学級日誌をうまく使った「活動の足跡」はとても特徴的です。特集のレイアウトも工夫され、楽しく読める工夫を感じました。内容的にも充実していて素晴らしい生徒会誌だと思います。」とのことです。生徒会誌編集委員会の皆さん、次回も頑張りましょう。



7 韓国語弁論大会で金賞と銅賞

10月22日（土）に仙台市で行われた第13回日本東北地域韓国語弁論大会に菊地葵さん（3年）と菅天香さん（3年）が出演し、菊地さんが学生部門1位相当である「金賞」を受賞、菅さんが学生部門3位相当である「銅賞」を受賞いたしました。おめでとうございます。なお、本校では3年次の選択科目ですが韓国語と中国語を開設しており、どちらもネイティブ・スピーカーの先生が、基礎から丁寧に指導してくれています。英語以外の外国語をやってみたいという人がいましたら、ぜひ選択してみてください。

